

ご近所のみなさん、日本共産党(後援会)です。ただ今からこの場所をお借りしまして、政策の訴えをさせていただきます。しばらくの間、ご協力をよろしく願います。

みなさん、日本共産党がみなさんをお願いいたしましたアンケートには、「国保税を引き下げて欲しい」、「保育料を引下げて子育て支援を強めて欲しい」、「ガウラ号を長浦地区にも走らせてほしい」、「ゴミ袋代を引き下げてほしい」など、たくさんの声が寄せられています。

国保税を一世帯2万円引き下げるとは、市民サービスを削り、市民負担は増やしてため込んだ百億円のわずか2%をまわせば実現できます。日本共産党の女性議員は、お寄せいただいたご要望を実現するために、引き続きがんばります。

みなさん、今回の日本共産党議員への懲罰は、公共事業で利権を得る勢力によって強行されました。まさに、「税金のムダ使いをやめて、くらしや福祉に回してほしい」という市民の声を封じるためにおこなわれた暴挙ではないでしょうか。日本共産党はこうした脅しには絶対負けません。みなさんの声を議会に届けるために、引き続き全力をつくします。

みなさん、今度(明日)の日曜日、二十四日には、市議会議員選が行われます。今度の市議会議員選挙は、市民の税金を、総額200億円という「袖ヶ浦駅北側開発」につぎ込む議員に厳しい審判をくだす選挙です。そして、全国でも有数の財政力と、ため込んだ百億円を、国民健康保険税の引き下げなど、市民のために生かす議員を選ぶ、大切な選挙です。

みなさん、今度の選挙では議員のあり方も問われています。袖ヶ浦市ではじめての女性議員として、みなさんに支えられ、6期24年がんばってきた日本共産党のベテラン議員は、一度も欠かさず毎議会必ず質問をして、小学校に入るまでの子どもたちの医療費無料化や、マンモグラフィによる乳がん検診の実施など、みなさんと力を合わせて実現してきました。

ところがこの四年間で、市議会の本会議で一回も質問していない議員が8人もいます。質問しないばかりではありません。高すぎる国保税の引き下げや保育料の値下げを求める市民の声、請願や陳情にはことごとく反対し、公共料金の値上げにはみんな賛成してきたのが、日本共産党以外の議員たちです。日本共産党の2議席確保で、市民の声がしっかりと届く市議会をつくりましょう。

最後に、世界と日本の真実を伝え、読めば勇気が湧く、日本共産党の「しんぶん赤旗」、日本共産党のベテラン女性議員の活躍を伝える「しんぶん赤旗」のご購読をお願いいたします。この場所からの訴えを終わらせていただきます。ご清聴・ご協力ありがとうございます。